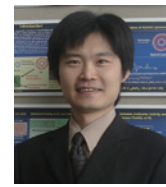




松本 陽子 教授
薬学博士

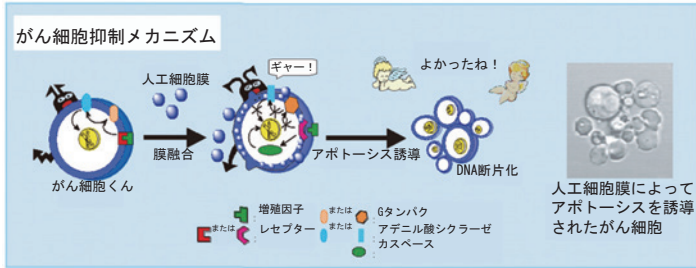
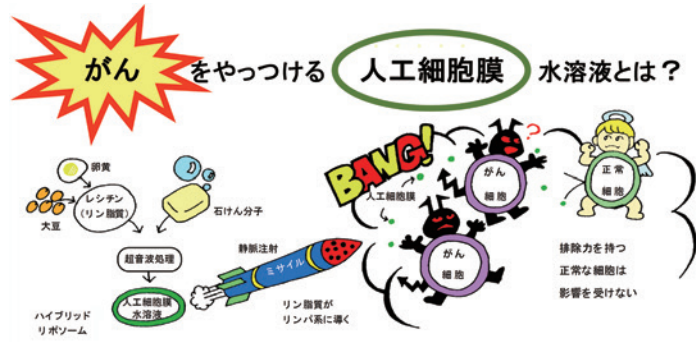


後藤 浩一 教授
博士 (工学)



市原 英明 准教授
博士 (工学)

●人工細胞膜 (ハイブリッドリポソーム) を用いた副作用のない
難治性疾患 (がん、エイズ、リウマチ等) 治療薬の開発と臨床応用



臨床への応用 (国立病院との共同研究) と基礎研究！

人工細胞膜

点滴静注
鎖骨近辺静脈
1回/日

局所投与
右わき下固形
リンパ腫に直
接穿刺し注射
2~3回/週

腫瘍のエコー写真
(悪性リンパ腫が1/8に縮小)

20.9 × 30.5 (mm)

10.9 × 16.7 (mm)

1/8!

正常細胞膜

人工細胞膜

がん細胞膜

がん細胞膜のみに
融合・蓄積

膜のバランスが崩れ、無秩序性が増大している
膜流動性大：軟らかい膜

正常細胞

がん細胞

人工細胞膜が正常細胞とがん細胞を見分けている。

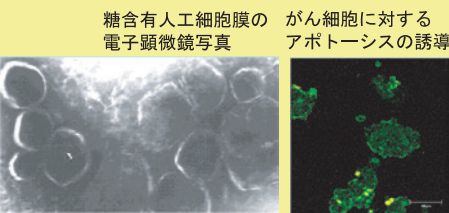
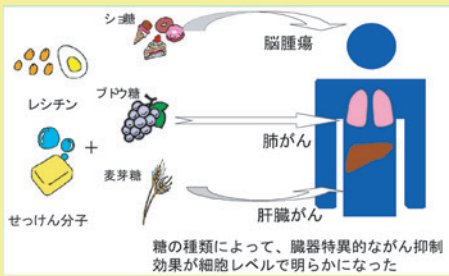
アメリカ国立がん研究所 (NCI) H.P.にて紹介 (2006年10月16日)

がん細胞膜をターゲットにする制がんメカニズムの発見!!

延命効果が確認され、東京新聞などで報道 (2001年)

●天然素材 (大豆、焼酎粕、糖、味噌、海苔等) から
難病治療薬・化粧品へ進化

糖で治療薬開発を目指す！



患部に薬剤運ぶ「脂質膜」
がん細胞破壊の働きも

崇城大 応用生命科学科
松本 陽子 教授

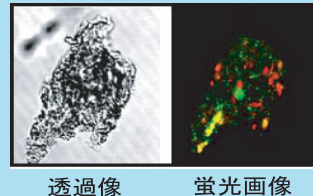
熊本日日新聞 2005年2月18日

焼酎粕・味噌が医薬品に生まれ変わる！

●焼酎蒸留粕

焼酎粕パウダーが、がん細胞に
アポトーシス (緑・黄色部分)
を誘導することで、がん増殖
を抑制することが可能！

副作用のない制がん剤へ！



●味噌

味噌に含まれる脂肪酸が、
がん細胞のアポトーシスを
誘導！

みそ、魚油に含まれる脂肪酸
がん細胞の死滅促す

崇城大 応用生命科学科
後藤 浩一 教授 上岡 龍一 名誉教授

熊本日日新聞 2008年5月8日

薬城大研究グループ確認
患者に優しい新薬期待